

日の出町まち・ひと・しごと創生総合戦略：令和5年度 主要施策・事業の進捗状況に関する評価総括表

基本施策	数値目標	R元年 基準値	実績値			R6年 目標値	主要施策・事業	KPI (重要業績評価指標)	R元年 基準値	実績値			R6年 目標値	進捗状況等	担当課・ 担当係	事業評価 R5	備 考	
		R3	R4	R5	R3				R4	R5								
基本目標1 安定した雇用を創出する																		
(1) 雇用・就業機会 を創出する	町内事業所 従業者数 (経済センサ ス)	9,017人	9,140人	データ 更新なし	データ 更新なし	9,242人 以上	遊休農地の有効活用 と再生化	担い手への農地利用 集積面積	5.7ha	6.3ha	7.3ha	8.1ha	6.0ha 以上	遊休農地はまだ相当数存在するが、集積面積は目標 値を達成している。	産業観光課 農林振興係	B	予定どおりの成果が得られた	
							森林資源の整備及び 有効活用	主間伐実施面積	8ha	17.8ha	26.1ha	33.6ha	40ha 以上	多摩産材の価格が割高なこともあり、利用が進んでい ない状況。(6年度は、サンホームの新築工事で利用予 定)	産業観光課 農林振興係	B	予定どおりの成果が得られた	
							中小企業への支援策 の充実(利子補給)	商店数	247店	256店	253店	257店	現状 維持	当町に即した中小企業振興資金における制度(融資 対象・利率・期間・限度額等)の確立や創業支援を行 い地域を活性化するため必要がある。	産業観光課 商工観光係	B	予定どおりの成果が得られた	
(2) 人材の確保・育 成	新規就農者 認定数(累 計)	0人	0人	1人	1人	5人以上	認定農業者等の支援	認定農業者年間認定 数	17人	19人	20人	20人	21人 以上	生産者の高齢化による事業継承を支援する手立てが ない状況。	産業観光課 農林振興係	B	予定どおりの成果が得られた	
							雇用機会の拡充	就業情報提供数	48件	52件	52件	53件	96件 以上	町内企業の人材確保が困難な状況下、求人ニーズの 把握とさらなる周知方法を検討する必要がある。	産業観光課 商工観光係	C	一定の成果が得られた	
基本目標2 新しいひとの流れをつくる																		
(1) ひのでPR大作 戦	人口社会増 減数(転入者 数-転出者 数)	179人	231人	168人	215	現状維持	ひので野鳥の森自然 公園の活用	ひので野鳥の森自然 公園での イベント開 催	0回	0回	1回	1回	4回/年 以上	更なる活用のため情報発信や森林の整備が不可欠。 令和6年度はガイドと一緒に楽しむ自然散策会を6月 に実施。ひので野鳥の森自然公運営協議会と連携し て事業を展開していく。	まちづくり課 都市計画係	C	一定の成果が得られた	
							フィルムコミッションに よる地域の魅力向上・ 発信	ロケ受入れ・相談件 数	79件 /年	155件 /年	150件 /年	71件 /年	100件 /年以上	ロケ誘致のための窓口が1本化となった。引き続き地 域の魅力となる特産品等の開発及び町内商店等の増 収につながる支援が必要である。	産業観光課 商工観光係	B	予定どおりの成果が得られた R4 A→R5 B	
(2) 定住の促進	交流人口(入 込観光客数)	86万人	データ 更新なし	データ 更新なし	データ 更新なし	90万人 以上	空き家の把握と対策	広報等に空き家対策 の記事を掲載	0件 /年	0件 /年	2件/年	3件/年	1件/年 以上	5年度に「空き家実態調査及び空き家等対策計画」を 策定した。今後は、この計画に基づき、空き家の適正 管理に努めていく。	まちづくり課 都市計画係	B	予定どおりの成果が得られた R4 C→R5 B	
								空き家相談窓口の開 催	—	—	1回/年	4回/年	2回/年			B	予定どおりの成果が得られた R4 C→R5 B	
							移住・定住情報の充実	移住・定住の相談件 数	2件/年	4件/年	4件/年	3件/年	10件/年 以上	日の出町の魅力発信のため、PR冊子の作成、暮し体 験ツアーを実施し、移住定住促進に取り組んでいく。	企画財政課 企画係	D	やや不十分な成果にとどまった	
基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる																		
(1) 出産・子育て支 援環境の充実	合計特殊出 生率(東京都 福祉保健局 「人口動態統 計」)	1.41	1.25	1.12	未公表	1.51以上	包括的子育て支援体 制の拡充	保育園待機児童数	4人	0人	0人	0人	0人	全ての子どもが安全で安心して過ごせる多くの居場所 を持てるよう、子育て拠点の整備など、子どもの居場 所づくりを推進していく。	子育て福祉課 子育て支援係	B	予定どおりの成果が得られた	
								学童クラブ待機児童 数	9人	0人	0人	0人	0人			B	予定どおりの成果が得られた	
(2) 教育環境の充 実							妊娠・出産に関する支 援	出産助成金の認定件 数	82人	62人	59人	0人	85人	誰もが気軽に相談できる体制整備のため、6年度から 母子保健と児童福祉が一体となった、子ども家庭セン ターを開設。妊娠期から子育て家庭への切れ目ない 支援を行う。	子育て福祉課 子育て支援係	C	一定の成果が得られた R4 D→R5 C	
	確かな学力の向上	研究指定校実施状況	50%	70%	100%	100%	100%	校内研究の充実を通して、授業改善を推進していく必 要がある。また家庭学習の充実や授業補助等、保護 者・地域の方が学校を支援する体制を構築していく必 要がある。	学校教育課 指導・学務係	B	予定どおりの成果が得られた R4 A→R5 B							
		学校施設の充実	特別教室の空調整備 率	59%	62%	72%	79%	90% 以上	計画的に小中学校校舎の改修を行っていくためには、 技術的な専門職の確保が課題となっている。LED化 は、蛍光灯が廃止になるため、2026年までに10 0%を達成する。	学校教育課 庶務係	A	高い成果が得られた						
	普通教室・特別教室 のLED化		0%	13%	25%	25%	50% 以上	E			成果は不十分もしくは見られな かったR4 B→R5 E							
							キャリア教育などの充 実	各校におけるキャリア 教育の実施率	100%	100%	100%	100%	100%	キャリア教育の充実を図るため、校内だけでなく、地域 等との連携協働を重視した取組を推進する必要がある 。	学校教育課 指導・学務係	B	予定どおりの成果が得られた R4 A→R5 B	
基本目標4 時代にあった地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る																		
(1) 地域への愛着 を育む環境づく り	町に対する 愛着度	83.3%	—	81.0%	—	84% 以上	日の出町行政カードを 活用した協働のまちづ くり	行政カードのポイント 付与数	1,320千 点	1,241千 点	1,273千 点	1,206千 点	現状維持	ポイント付与事業の検証及びデジタル化(キャッシュレ ス機)への対応が必要。令和7年度以降を目途にデジ タル化を予定。	産業観光課 商工観光係	B	予定どおりの成果が得られた	
							文化財と伝統文化の 保存・継承	町民登録文化財数	62件 (累計)	62件 (累計)	62件 (累計)	62件 (累計)	70件 以上 (累計)	町に所在する多様な文化資産の記録、活用と公開を 進める必要がある。	文化スポーツ課 社会教育係	D	やや不十分な成果にとどまった	
(2) 安全・安心な暮 らしの確保	住み続けたい 意向	84.5%	—	87.3%	—	85% 以上	地域交通システムの再 構築	高齢者外出支援バス 利用者	44,807 人	21,795 人	26,197 人	32,301 人	47,000 人以上	現状では、車両更新までの期間が長く、年間走行距離 は4台の平均が3万キロ走行するため故障や部品交換 が多いため修繕経費、事務量が増加している。 今後、利用者のニーズ調査等実施し事業の実施方法 について検討が必要。	いきいき健康課 高齢支援係	C	一定の成果が得られた R4 D→R5 C	
								町内循環バス利用者	15,273 人	12,231 人	12,255 人	14,820 人	18,500 人	コミュニティバスの利用者増加を見込むため、利用状 況を検証し、利用者数の増加や定着をさせるための PRをあらゆる機会、媒体を利用し行っていきたい。	生活安全安心課 防災コミュニティ 係	C	一定の成果が得られた	
							安全・安心なまちづくり	防災訓練参加者数	2,422人	645人	1,006人	2,564人	2,700人 以上	自助・共助・公助が連携した災害対応ができるように、 周知や協議等が必要。	生活安全安心課 防災コミュニティ 係	C	一定の成果が得られた	
							環境にやさしいまちづ くり	ごみ収集量	4,958t	4,908t	4,746t	4,626t	4,700t 以下	コロナ禍で増えた家庭ごみは減少傾向にある。目標 達成には、さらなる個々のリサイクル活動への意識改革 を促すことが必要。産業まつりでの啓発活動、生ごみ 処理機購入補助等を実施している。	生活安全安心課 環境リサイクル 係	C	一定の成果が得られた	
								ごみ資源化率	29.9%	28.6%	28.1%	24.4%	31.8% 以上			ごみ収集量が減少しているが、資源回収(集団回収 含)の量も減少している。	D	やや不十分な成果にとどまった

日の出町まち・ひと・しごと創生総合戦略：令和5年度 主要施策・事業の進捗状況に関する評価総括表

基本施策	数値目標	R元年 基準値	実績値			R6年 目標値	主要施策・事業	KPI （重要業績評価指標）	R元年 基準値	実績値			R6年 目標値	進捗状況等	担当課・ 担当係	事業評価 R5	備 考
			R3	R4	R5					R3	R4	R5					
(2) 安全・安心な暮らしの確保	住み続けたい意向	84.5%	—	87.3%	—	85% 以上	地域包括ケアシステムの構築	在宅高齢者数	3,267人	3,374人	3,469人	3,463人	現状維持	地域の実情に合わせた在宅医療と介護の連携体制を構築し、維持、充実していくために地域の医療介護連携の実態把握、課題の検討、課題に応じた施策立案、実施に至る過程を意識して取り組むことが重要である。	いきいき健康課 高齢支援係	D	やや不十分な成果にとどまった
							医療費助成による健康なまちづくり	健康寿命	男78.0歳 女81.5歳	男77.8歳 女82.2歳	男78.9歳 女81.9歳	未公表	男79歳以上 女84歳以上	高齢者の医療費助成、がん医療費助成については、令和4年度に上限額の設定・一部事業廃止を決定した。今後は給付型から支援型へシフトし、健康寿命を延伸する取り組みを推進していく。	町民課 後期高齢者医療係	A	高い成果が得られた
							「公共施設等総合管理計画」に基づく公共財産の有効活用	公共施設の有効活用件数	0件	0件	0件	0件	1件以上	福祉単独施策の見直しにより、75歳人間ドックの根拠条例が廃止となった。事業内容を含め、今後の在り方について早急な協議、検討する必要があるため、5年度において新要綱を制定し、時限的な制度として事業を継続した。	いきいき健康課 健康推進係	C	一定の成果が得られた
							道路及び橋梁等公共施設の適切な整備と管理	公共施設の方向性の検討のため各課ヒアリングを一部実施した。今後もヒアリングを行い、人口減少に見合った施設の規模・配置等について方向性を示す。	0件	0件	0件	0件	1件以上	公共施設の方向性の検討のため各課ヒアリングを一部実施した。今後もヒアリングを行い、人口減少に見合った施設の規模・配置等について方向性を示す。	企画財政課 管財係	C	一定の成果が得られた
								定期的な道路パトロールを通し、町内の道路状況を把握し、計画的な整備・保全に努めた。道水路の管理については、町民からの草刈り等の要望について、通行の安全面確保や町民の心境に立って誠意に対応することか重要であり、対応についての体制整備が必要である。	76.8%以上	建設課 工務係・管理係	B	予定どおりの成果が得られた					
							道路舗装率(面積)	90.1%	87.8%	87.8%	87.8%	92.6%以上			B	予定どおりの成果が得られた	
横断目標1 多様な人材の活用を推進する																	
(1) 多様なひとびとの活躍による 地方創生の推進	自治会加入率	64.2%	60.4%	58.5%	56.1%	現状維持	様々な分野・人材との連携協力の推進	地域団体との連携事業数	9件 /年	2件 /年	9件 /年	18件 /年	10件/ 年以上	イオンモールとの連携事業が本格化し件数が増加した。連携事業を通じて交流を深め、多分野の知識取得と双方の人材育成につながっている。今後も連携事業について地域の課題解決につなげていくことを意識して推進していく。	企画財政課 企画係	B	予定どおりの成果が得られた R4 C→R5 B
							地域コミュニティの振興	自治会加入率	64.2%	60.4%	58.5%	56.1%	現状維持	町民の価値観の多様化や近隣関係の希薄化、世帯の高齢化により、自治会活動に参加されない方が増えている状況である。近所での交流が、方がーの災害のときなどにも、助け合いや共助の面でも大切なことを更に周知していく必要がある。	生活安全安心課 防災コミュニティ係	D	やや不十分な成果にとどまった
								ひので町民大学受講者数	927人	95人	75人	431人	1,000人以上	全5回開催。町民が自発的な学習を通じて生きがいのある生活を送るとともに、積極的にまちづくりに参画することができるように生涯学習を進めている。町民の学習ニーズは高度化・多様化していることから、事業の充実がさらに求められている。	文化スポーツ課 社会教育係	C	一定の成果が得られた
(2) 誰もが活躍する 地域社会の推進							新たな全世代・全員活躍型生涯活躍のまちの推進	シルバー人材への委託	5職種 304人	5職種 288人	5職種 274人	5職種 270人	現状維持	シルバー人材センターは高齢者の活動の拠点として重要な位置にあり、高齢者の社会参加による介護予防や、高齢者相互の見守り活動の観点から、引き続き重点的な支援を行っていく必要がある。住民の多様なニーズに応えるため、シルバー人材センターにおいても人材の発掘や研修などをとおして、ニーズに対応した人材を確保していく必要があるが、屋外作業の担い手不足など課題もある。	いきいき健康課 高齢支援係	C	一定の成果が得られた R4 B→R5 C
横断目標2 新しい時代の流れを力にする																	
(1) Society5.0の推進	Society5.0に関する補助金利用件数	0件	1件	3件	3件	1件（累計）以上	未来技術の活用による地方創生の推進	未来技術活用件数	0件	1件	3件	3件	1件（累計）以上	国の[自治体DX推進計画]を受け、町のDXを推進していくうえで指針となる「日の出町DX推進方針」を策定した。町民の利便性向上と行政事務の効率化を図るよう、「日の出町DX推進方針」を踏まえたデジタル化を進めていく。	企画財政課 企画係 ・ 総務課 広聴広報係	B	予定どおりの成果が得られた R4 C→R5 B
							地域における情報通信基盤等の環境整備	5G 対応町域エリア	0%	0%	1.7%	1.7%	70%以上	取組の推進には、国や東京都、民間通信事業者等の外部環境に大きく左右される。町でも東京都等への要望の機会を活用し、環境整備の要望を実施していく必要がある。	総務課 広聴広報係	D	やや不十分な成果にとどまった
							マイナンバーカード取得推進及びマイキーIDの設定支援	マイナンバーカードの取得率	13.3%	37.7%	63.6%	69.1%	100%	取得率の向上には現状カードを所持していない施設入所者、独居老人等申請が困難な対象者に対しての申請サポートが今後必要になる。また、様々な行政手続きのオンライン化など、環境整備も併せて行う必要がある。	町民課 窓口サービス係	C	一定の成果が得られた
														取得率は、近隣市町村と同程度である。行政手続きに必要な、マイナンバーカードの取得を強力に推進しメリットや安全性などについて幅広く周知するとともに、電子証明書を利用した行政手続きのオンライン化など、環境整備も併せて行う必要がある。	企画財政課 企画係	C	一定の成果が得られた